

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、11～18℃台を示し、平年並でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシが1日1統当たり46トンの水揚げで、前週の1.4倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、マイワシが1日1統当たり16トンの水揚げ（前年を上回った）。北松南部地区では、マイワシなどが1日1統当たり23トンの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。
- イカ釣――シケで出漁日数が少なかった。スルメイカは対馬東岸地区では、1日1統当たり14kgの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり240kgの水揚げで、前週を上回った（前年を下回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、マイワシなどが1日1統当たり402kgの水揚げ。対馬西岸地区では、アオリイカなどが1日1統当たり20kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり81kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、ヒラマサが1日当たり198kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（3/9～3/13の5日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、切上中。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬～山口沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>